

# 市議会だより



夏をつげる  
栗駒「山車まつり」

東日本 大震災	がれき処理に2億円増	2	
	国保税10.85%引き上げ	4	
	議会の構成を変更	7	
一般質問	震災復旧など10人	10	
「私もひとこと」			
たかほし 高橋	ゆりこ 悠子さん(志波姫)・菅原	すがわら さとし 諭さん(花山)	14

# 補正予算

## 東日本大震災 がれき処理に2億円増

これまでは、がれき類の処分料だけが市の負担でしたが、今回の補正により処分料のほかに個人や中小企業者が所有する全壊や大規模半壊、そして市が認める場合の半壊の住家・非住家において、解体・運搬費用を所有者の申し出に基づき市が経費を負担することになりました。

6月定例議会の一般会計補正予算は、東日本大震災による災害復旧事業費や南三陸町からの避難者も含む被災者支援に要する経費の増額、国民健康保険特別会計への繰出金などで、6億2676万7000円が計上されました。

主な補正内容は、「災害廃棄物処理経費の増額」、「議員年金廃止に伴う議員共済組合負担金」、「コミュニティ助成事業補助金」、「災害見舞金」などです。

審議の結果、原案のとおり可決しました。また、今回の補正で一般会計の予算総額が494億5600万円となりました。



解体撤去が進む住宅（金成沢辺地区）

**農業用施設災害復旧費に  
8743万8000円計上**

東日本大震災により市内の農業用施設が被害を受けました。農道50カ所、ため池31カ所、農業用水路53カ

所、揚水機5カ所、頭首工1カ所が年度内に補修されるよう作業が進められます。



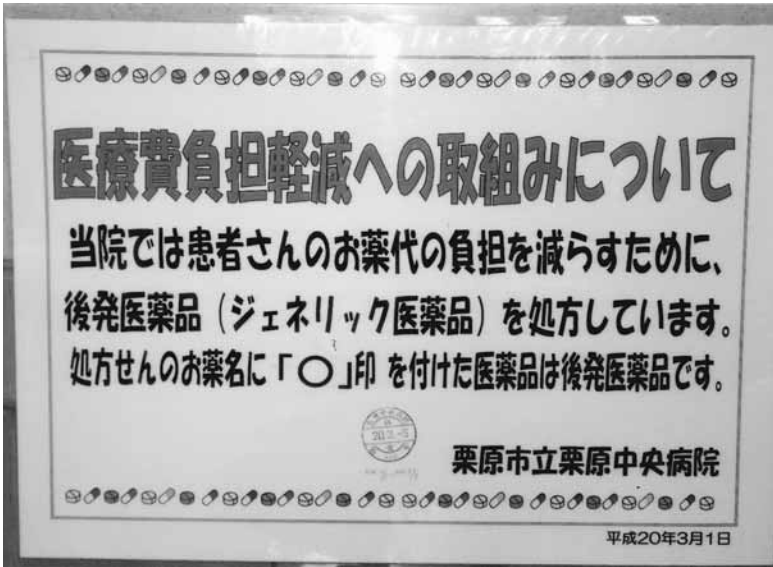
高清水東田排水口

**議員年金廃止に伴い共済組合  
負担金に1億15万8000円増額**

平成の大合併により市町村の議員数が激減し、掛金収入が減少することから議員年金制度の維持が困難になり、今年の6月1日に制度が廃止されました。今後の給付については、制度廃止以前から退職年金・公務傷病年金・遺族年金を受給されている方は、そのまま給付が継続されます。制度廃止時に現職議員で、退職年金受給資格（在職12

年以上）を満たしている者は、現行制度による退職年金の受給か、退職一時金（掛金総額の80%）の受給のいずれかを選択できます。また、受給資格を満たさない者は、一時金で処置されます。

これらの給付に要する費用は、地方公共団体が負担するという法改正に伴い予算が計上されました。



ジェネリック医薬品の利用呼びかけ

国民健康保険特別会計に  
一般会計から2億円繰り入れ

国民健康保険税の算定基礎となる一世帯当たりの所得額が、71万8000円に減少（前年度から12万3000円減少）するとともに、国民健康保険加入者も前年度から1045人減の2万3887人と少なくなっています。

と前年度から7・4%増加する状況にあります。このような中であって、平成23年度税収見込額が当初予算から3億6596万4000円の不足となります。不足する金額のうち、2億円を一般会計から繰り入れし、残りを税率の引き上げによってまかなうものです。

討論

平成23年度栗原市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算

反対 佐藤 文男 議員

市民所得が17%も落ち込んでいく状況から、我々共産党栗原市議団は税率引き上げを見込んだ当初予算に反対をした。

国民健康保険法では「社会保障及び国民健康の向上に寄与することを目的とする」と定めているが、「自己責任」と「受益者負担」の追及という構造改革の中で「社会保障」の理念は形骸化している。

「社会保障」の原点に立ち、国庫負担と一般会計からの繰入金増を求める。

賛成 高橋 勝男 議員

国民健康保険税の算定基礎となる所得額と国民健康保険加入者の減少により税収が減少する一方で、医療費だけが増加している。税率の引き上げだけでは負担が大きいため、一般会計から2億円を繰り入れし、税負担の軽減を図る内容となっている。また、国に対しては、国庫負担割合の引き上げなどを要請するとともに、医療費削減に向けた保健事業を積極的に推進していることから賛成する。

委員会提出議案・意見書

議案番号	件名	提出委員会名	議決結果
発委第3号	東日本大震災の被災地への財政支援の拡充と災害復旧事業制度の見直し・東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質対策の早急な対応を求める意見書について	栗原市議会東日本大震災調査特別委員会	可 決

議員提出議案・意見書

議案番号	件名	議決結果
発議第3号	原子力発電からの撤退を求める意見書について	否 決
発議第4号	東日本大震災被災住家等の解体・処理費用の全額補助及び補修制度の創設を求める意見書について	可 決
発議第5号	栗原市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	否 決

請願・陳情

議案番号	件名	請願・陳情者名	議決結果
請願第1号	市道「陽岩寺線」の拡幅改良工事の施工に関する請願	瀬峰上富行政区長 高橋 富夫 前瀬峰上富行政区長 高橋 賢昭	継続審査
陳情第4号	放射性物質による牧草の汚染対策に関する要望書	J A 栗っこ酪農部会 会長 木川田耕作	紹介
陳情第5号	原子力被害に対する農業者の経営安定に関する要望書	栗っこ農業協同組合代表理事 組合長 菅原 章夫	紹介

# 国保税 10.85%引き上げ



院長の病棟回診

1人当たり  
10,186  
円の増

医療費が増加する一方、確定申告の結果、加入世帯の所得が当初より大幅に減少する見込みとなったことから、一般会計から2億円を繰り入れし、なお不足する所要額確保のため税率改正を行うものです。

この改正により、現行に比べ1人当たり平均1万186円、1世帯当たり平均1万8313円の負担増となりますが、低所得者層への軽減として均等割、平等割について、それぞれ7割・5割・2割軽減の措置がとられます。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

	1人当たり				1世帯当たり			
	医療給付費分	後期高齢者分	介護保険分	計	医療給付費分	後期高齢者分	介護保険分	計
現 行	65,810円	9,367円	18,768円	93,945円	125,590円	17,876円	25,216円	168,682円
改正後	72,918円	10,452円	20,761円	104,131円	139,154円	19,946円	27,895円	186,995円
増加額	7,108円	1,085円	1,993円	10,186円	13,564円	2,070円	2,679円	18,313円
増加率	10.80%	11.58%	10.62%	10.84%	10.80%	11.58%	10.62%	10.85%

## 人 事

- 議会推薦による農業委員  
佐竹 きみ子 さん(築館 再)  
千葉 和恵 さん(志波姫 新)  
千葉 優子 さん(花山 再)
- 人権擁護委員  
鈴木 由紀子 さん(築館 新)  
三浦 忠男 さん(築館 再)  
泉田 敬子 さん(築館 新)  
五十嵐 安子 さん(栗駒 新)
- 固定資産評価審査委員会委員  
三塚 裕一 税務課長(新)
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員  
三浦 善浩 議員(新)

## 討 論

栗原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

反対 菅原 勇喜 議員

賛成 佐藤 優 議員

一世帯当たり1万8313円・85%の税額引き上げは、昨年の19・59%引き上げに続いて2年連続2けた台の引き上げであり、加入者の総所得が前年比17・1%減少した中で税率引き上げは断じて容認できない。一般会計全体で2年間で45億円もの基金増がある。これら異常にため込んだうちの一部を一般会計から国民健康保険特別会計に繰り入れし、税率引き上げを行わないことを求める。

国民健康保険加入者の所得額が減少しており、現行税率で税額を算出した場合、当初予算から3億6500万円割り込む。一般会計から2億円を繰り入れし、なお不足する財源を税率改正で対応するという熟慮した上での判断と思う。

基金も2億円を割り、今回税率改正しなければ後年度での大幅引き上げが予想される。安心して医療を受けるためにも税率改正は必要である。

その他審議された主な議案

条例

市長提案

栗原市税条例の一部を改正する条例

〔内容〕

東日本大震災の被災者などの負担軽減のため特例を定めたものです。

①個人市民税

東日本大震災により受けた損失について、納税者の選択により平成22年度分の損失として、平成23年度市民税から控除できます。

住宅借入金等特別税額控除の適用住宅が滅失した場合、その控除の対象期間の残りの期間を引き続き税額控除ができます。

②固定資産税

被災した住宅用地が住宅用地に供していない場合にあって、被災後10年間は申告により、引き続き住宅用地として軽減措置を受けられます。

〔採決の結果〕

全会一致で可決。

議員提案

栗原市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

〔内容〕

生活支援・復旧・復興財源確保のため、現行市議会議員報酬から15%削減するものです。

〔採決の結果〕

賛成少数で否決。

意見書

原子力発電からの撤退を求める意見書について

〔内容〕

5年から10年をかけ、自然エネルギーへの転換を図り、原子力発電からの撤退を求めるものです。

〔採決の結果〕

賛成少数で否決。

東日本大震災被災住家等の解体・処理費用の全額補助及び補修制度の創設を求める意見書について

〔内容〕

がれき処理に関する国の制度などを求めるものです。

〔採決の結果〕

全会一致で可決。

監査委員の選任

7月27日に臨時議会が開かれ、監査委員の選任について、原案のとおり同意しました。

濁沼一孝 議員

(議会議長選出)

6月定例議会での審議結果（意見が分かれた議案について掲載しました）

議案名	議員名	採 決 結 果																														
		菅原 勇喜	小岩 孝一	大瀧 信子	千葉 健司	鈴木 道夫	佐々木 嘉郎	阿部 貞光	佐々木 幸一	瀬戸 健治郎	高橋 正道	濁沼 一孝	沼倉 猛	佐藤 優	相馬 勝義	三塚 東	石川 正運	高橋 義雄	佐藤 勇	欠 員	三浦 善浩	佐藤 文男	佐々木 脩	大関 健一	富塚 正夫	五十嵐 勇	鹿野 芳幸	高橋 勝男	欠 員	佐藤 久義	佐藤 千昭	
市長提案 議案第78号 平成23年度栗原市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号） 議案第83号 栗原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	議案第78号	可	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	議案第83号	可	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議員提案 発議第3号 原子力発電からの撤退を求める意見書について 発議第5号 栗原市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	発議第3号	否	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	
	発議第5号	否	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	

※1 議決結果欄の説明は次のとおり 「可」⇒可決、「承」⇒承認、「否」⇒否決、「継」⇒継続審査  
 ※2 採決結果欄の説明は次のとおり 「○」⇒賛成、「×」⇒反対、「議」⇒議長、「公」⇒公務、「欠」⇒欠席